

## 令和3年度 さいたま市立さくら草特別支援学校 学校関係者評価書

さいたま市立さくら草特別支援学校

学校関係者評価委員長 星野和央



### 1 学校関係者評価の実施体制

#### (1) 構成人数 8名

特別支援教育振興会長1名、就学前療育施設園長1名、地区公民館長1名、自治会代表2名、小中学校長2名、PTA会長1名

#### (2) 実施回数 全3回

第1回 令和3年6月24日(木) 委員任命 趣旨説明 前年度の結果と今年度の方針説明  
開校10周年記念ロックガーデン披露式

第2回 令和3年11月11日(木) 教育活動報告 開校10周年記念実行委員会 文化祭作品展参観

第3回 令和4年1月12日(水) 今年度の教育活動報告 評価結果の報告 開校10周年記念式典

### 2 学校関係者評価(学校関係者評価委員の意見等)

#### (1) 今年度の取り組みについて

○開校10周年記念事業について、実行委員会を定期的に開催し、計画的に進められてよかった。緑区PTA連合の協力で実施したドローンによる記念の航空写真撮影、10周年の記念に設置したロックガーデンの披露式など、感染防止対策を徹底して、リモートによる開催など工夫して行い、記念式典等や計画していた記念事業を開催することができた。学校、地域、保護者が協力して一緒に取り組むことができてよかった。

○感染症予防対策で学校行事が中止になることがあり、PTAも地域もコミュニケーションをとる機会が少なくなったのは残念。コロナ禍で近隣の学校との交流及び共同学習をはじめ、地域の方や関係機関と交流するのが難しい状況になってきている。今後は10周年記念式典で行ったように、リモート等により交流を行う新たな方法を確立して、これからの交流のありかたについて検討していくとよい。

○これまで行ってきた公民館での作品展示に加え、市立病院内にも児童生徒の作品展示等を行うなど、特別支援学校に対する理解を深める機会を増やしていけるとよい。

○新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を徹底できていてよい。

○保護者として、教職員の日々の対応に大変感謝している。コロナ禍にあっても安心して子どもを預けることができる。児童生徒の学校生活の様子や教育活動について、さらに情報を公開してくれることを望む。

○災害時の対応についても地域で支援できることがあるので、今後検討できるとよい。

#### (2) 学校評価結果について

○全体的によい評価である。保護者の評価が高く、教職員への感謝の言葉の記述がみられる。コロナ禍における対応や毎日の丁寧な指導・支援が保護者に評価されている。

○学校行事を中止にしたり、保護者の教室への入室を制限したりして感染症予防対策を徹底したことで、児童生徒が感染することなく教育活動が継続できた半面、保護者に子どもたちの学校生活の様子が伝わりにくい状況になった。

### 学校関係者評価を受けた学校の対応

(1) 開校10周年記念事業を地域や保護者と連携して実施した。次年度からのコミュニティ・スクール実施とあわせて、引き続き本校の重点的な取組として、地域との協働活動を積極的に進めていく。

(2) GIGAスクール構想の実践を積み重ね、ICT機器等を活用した学習に取り組むとともに、近隣の学校や地域とのリモートによる交流を行う新たな方法を確立していく。

(3) 感染症防止対策を徹底しながら、保護者に学校の教育活動や児童生徒の学習の様子をよく理解してもらうために「学校だより」やホームページ等の充実を図り、積極的に情報を発信していく。

さいたま市立さくら草特別支援学校長 石橋 慎一郎

